

中部地区の社会教育をつなぐ、ひろげる。

わくわく中部



中部教育局社会教育担当だより平成30年2月7日発行

2月の主な行事

1月22日(月)～2月28日(水)

平成29年度社会教育主事講習(まなびタウンとうはく)

「平成29年度社会教育主事講習」開講中!

1月22日(月)から2月28日(水)までの38日間、琴浦町のまなびタウンとうはくで社会教育主事講習が行われています。今年度は中部地区の5名を含む10名が受講しています。この講習では、講義で法律や制度を学ぶだけでなく、演習や現地研修をとおして、地域の生涯学習コーディネーターとしての実践力を身につけ、講習後は、職場や地域で活躍していただきます。講習の様子と内容の一部を紹介します。

主会場の東京からインターネットを活用したライブ配信で講義を受けます。



講師の先生から本のプレゼント♪ラッキーです!



社会教育主事の必要性

住民の主体的な問題意識を喚起し、多様で複雑な問題や課題を明確化して、自主的・自発的な学習を促進・援助することが社会教育主事には期待されています。実際に社会教育主事の専門性を発揮して「**地域づくり**」「**人づくり**」の中核となり、活躍している事例が多くあります。

配置率の減少が課題

市町村における社会教育主事の配置率は年々下がってきている。平成7年は89.5%に対し、平成27年は54.3%と30ポイント以上も下がっている。

(出典)社会教育調査

社会教育主事に求められる能力

◆コーディネート能力

地域の多様な専門性を有する人材や資源をうまく結びつけ、地域のチカラを引き出す能力

◆ファシリテーション能力

地域住民と対面し、意見を引き出しながら、合意形成や友好な人間関係を構築する能力

◆プレゼンテーション能力

地域住民の学習ニーズや地域づくりなどに対して、効果的な技法を使いながら、納得のいく説明をする能力

この力を使って

地域づくり

地域課題解決や地域づくりに向けた学びを支援する。

人づくり

学びの環境を醸成し、社会に参画する人材を育成する。

保護者同士の仲間づくりのきっかけに！！

～とっとい子育て親育ちプログラムより～

鳥取県教育委員会では、保護者の皆さんの学びや仲間づくりに役立つよう、保育所、幼稚園、認定こども園、小中学校、地域の子育てサークルなどの各種研修会に進行役を派遣しています。

このプログラムには、正解を求めたり、無理に参加者の意見をまとめたりするものではありません。プログラムをとおして、楽しい時間を共有し、互いの思いを共感することで、それぞれが子育てを振り返ったり、家庭教育について考えたりするきっかけとすることがねらいです。来年度の活用もよろしくお願いいたします。

【参考】29年度派遣内容の例

	活用場面	内容
子供会	人権同和教育研修会	やる気をもたせる方法
こども園	クラス懇談会	子どものいいところ
	保護者研修会	基本的な生活習慣
小学校	PTA会員研修会	「あいさつ」っていいな
	学年保護者会	子どものいいところ
	新入生保護者説明会	保護者の期待と心配

ちゅうぶくん

～いよいよ！！
平昌オリンピック～



新入学生保護者説明会で仲間づくり (H28杜小学校)

子どもの悩みや心配事を話し合うことで同じ悩みを共有したり、アドバイスを聞いたり仲間意識ができて、保護者同士で和やかな雰囲気を作り出すことができました。また、地域の活動（公民館や地域ボランティアさんの活動）についても地区公民館長さんと主任児童委員さんにお話しいただき、子どもたちがお世話になっていると知ることができました。入学前の保護者が仲良くなり、新年度、いいスタートとなりました。



～子どもの悩み、心配ごと～

- ・朝、起きられるかどうか心配。
- ・トイレが心配。
- ・給食が食べられるだろうか。
- ・年間行事に参加できるか。
- ・放課後の過ごし方は大丈夫か。
- ・保護者同士仲良くできるか。
- ・友達関係がうまく築けるかどうか。など

中部教育局 社会教育担当 西村信彦

電話 0858-23-3253

ファクシミリ 0858-23-5203

電子メール nishimuran@pref.tottori.lg.jp